



家庭でのタブレット活用ルール

タブレットを上手に使うことで、どのような場合でも学習を止めず学び続けることができ、一人一人に合わせて学びを深めることができるようになります。

タブレットは、皆さんの学習に役立つための道具です。鉛筆や消しゴムのように、「文房具」の一つとして使いこなせるようになってほしいと考えています。

上手に使えばとても便利な道具ですが、心配されることもあります。そのために、この「家庭でのタブレット活用のルール」を定めました。



<児童生徒がタブレットを扱うときのルール>

- 
- 使用時間を守る
※使用時間は各家庭で相談して決めましょう。(中学ではタブレットを含めたメディア視聴は2時間を目安にしています。)
 - タブレットを自分以外の人に貸し出さない
 - ID・パスワードを他人に教えない
 - 学習に関係のない目的では使用しない
 - 学校と家庭のWi-Fi以外には接続しない
 - 不適切なサイトにアクセスしない
 - インターネット上のファイルには危険なものもあるので、むやみにダウンロードしない
 - タブレットを使うときは、落としたり、濡らしたりしないように注意する
 - 故障の原因になるので、じめじめしたところや、温度が高くなるところに長時間置かない(車の中・外、磁気の強いところなど)
- 

<健康のために>

- タブレットを使用するときは、正しい姿勢で、目を画面から30cm以上離しましょう
- 30分に1回は、遠くの景色を見るなど、長時間見続けないようにしましょう
- 寝る1時間前からは、タブレットの使用をやめましょう

<個人情報を守るために>

- 個人情報・・・名前、住所、電話番号、メールアドレス、生年月日、タブレットのIDやパスワード、写真や動画
- 自分の個人情報だけでなく、家族や友達などの個人情報も他の人に教えたり、インターネット上に書き込んだりしてはいけません
 - 相手を傷つけたり、怖い思いをさせたり、嫌な気持ちにさせたりするようなことは、絶対に書き込んではいけません
 - カメラ機能を使って写真や動画を撮影するときは、勝手に撮らず、撮影する相手の許可をとるようにしましょう
 - 写真や動画をSNSや動画投稿サイトに投稿してはいけません
(LINE、Instagram、Facebook、Twitter、TikTok等)

<不具合や故障>

- 家庭で壊れたり、なくしたりしたときには、すぐに学校へ連絡しましょう
- 学習のために正しい使い方をしていて壊れた場合は教育委員会で対応します。間違った使い方をして壊れた場合には、家庭で修理費などを負担してもらうこともあります。

<保護者の皆様へ>

片品村のルールを守り、心身の発達にも配慮しつつ、学習のための道具の一つとして有効に活用できるよう、ご家庭で使用状況を見守ってください。